

## 診療のご案内

外来受付時間(月～土曜日)  
午前8:30～11:00 午後13:00～15:00

令和7年6月1日

【初診担当医】完全予約制

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 / 午後	午前 / 午後	午前のみ	午前 / 午後	午前のみ

【再診担当医】予約制

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	院長 西澤 武重 佐藤	安藤 上平 橋本 佐藤	牛島 安藤 武重 橋本 小泉	院長 櫻井 西澤 橋本 堀	月岡 小泉 池上 橋本	長谷川 (第1.2.3.5) 池上(第4) 江口 稻田(第2) 大加茂 橋本(第2.4)
午後	櫻井 月岡 浅沼	武重	江口 大加茂	城甲 橋本 浅沼	牛島 木村 斎藤	橋本 (第2.4)

## information

看護師・看護補助  
スタッフ募集中



当院の求人情報はこちらから

一緒に働いてくれる方  
募集中です。



千曲荘病院の公式  
Instagramはこちらから

QRコード  
follow me



11月8日(土)開催予定  
ボランティア募集中

医療法人 友愛会

千曲荘病院

認知症疾患医療センター

0268-22-6611  
長野県上田市中央東4-61

URL <https://tikumaso.jp>



あなたの  
こころの  
お医者さん



令和7年7月

第6号



農園の梅の収穫



精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

にも包括推進室 依田 真一

社会生活を送る中で、メンタルヘルスに関する問題は身近なものであると思います。しかし、精神科を受診する抵抗感や、精神疾患・障がいへの偏見は未だ根強くあります。精神医療の敷居を下げ、精神疾患・障がいへの差別や偏見が無い地域共生社会の実現は当院の大きな目標でもあります。

地域の精神医療を担う病院として、より柔軟な医療へのアクセスを確保するとともに、メンタルヘルス全般の理解普及に努め、誰もが自分らしく安心して暮らせる地域づくりのために、当事者、ご家族、関係機関の皆様と協同しながら「にも包括」推進に取り組んで参りたいと思います。

平成29年度に国の取り組みとして、精神障がいの有無や程度に関わらず、誰もが地域の一員として安心して暮らすことができるよう、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（以下にも包括）」の構築を目指していくことが理念として掲げられました。そして、この「にも包括」は、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことが出来る「地域共生社会」の実現に向かって欠かせないものとされております。

当院では、令和5年度より「にも包括」推進のため、協議の場「にも包括協議会」を設置しました。上田市の担当課、関係機関の皆様のご協力を頂き、メンタルヘルスに関する課題などについて協議を行っております。

# 『にも包括協議会』始まる



上田保健所

私は、友愛会のなごみです。

これから院長にインタビューに行きます

院長「にも包括」ってなあに?

にもにはね

Q & A

「にも協議会」に期待することは? 精神科医療に期待すること? 問題点を感じている事 精神保健福祉分野での活動と役割 このようなことを伺いました。 各関係団体の皆様にインタビューしました。

## Q1 なぜ「精神障がいにも」なの?

この「にも」は当初はいろいろ議論が多かった名称ですね。2つのポイントを押さえておきたいと思います。一つは、地域包括ケアシステムは認知症を含む高齢者をケアするためのシステムでしたが、「精神障がいにも」と制度設計された事です。もう一つのポイントは、精神障がいに限らず、メンタル不調「にも」そのシステムを広げた点です。ひきこもりの方、対人関係で悩んでいる人、大事な人を喪失した人なども含まれ今まで3次予防が中心だったのが、1次予防、2次予防までこのシステムに入ってきたことになります。

## Q2 にも包括協議会を始めようと思った理由は?

話せば長くなりますが、私が当院へ赴任した当時は上田保健所主催で年1回は精神保健連絡協議会があったのです。ところが、田中県政になって三障害一括に協議すれば良いという方向となり、今の自立支援協議会に吸収され「精神障害のみ」の協議の場は無くなってしまいました。自立支援協議会は身体障害、知的障害の関係者の力が強く、精神障害分野の協議は大変薄くなってしまったのです。そのため、この協議の場の復活を模索して立ち上げたのが平成28年に発足した上小精神保健福祉連絡会です。現在ここが母体となってキャンドルナイトイン上田が毎年開催されています。その翌年から国もこの「にも包括」の推進を始め、関係者の働きかけで、第8次医療計画、令和6年3月に発刊された「第3期 信州保健医療総合計画」では大きく謳われるようになりました。この流れの中で、市町村単位が基本となり、令和6年3月7日に第1回が千曲荘病院で開催されました。

## Q3 院長先生が目指すにも包括は?

「にも包括」の事業の柱は5つほどあります。①普及・啓発、②家族支援、③住まい、④ピアサポート、⑤アウトリーチなどですが、普及・啓発をもっとも重視しています。そのために支援者資質の底上げを目指し、ケースカンファレンスを定例化したいと思います。その上でめざすのは精神障害も取り残さない、特別視しない共生社会、そして苦しみに対する深い気づきを伴うやさしさに溢れた人々から成るコンパッションシティーの創生です。

## 上小やまびこ会

高橋家族会長

### Q1 「にも協議会」に期待することは?

精神疾患の誤解・ステigma（偏見）の解消

### Q2 精神科医療に期待すること

様々な要因から医療につながらず困っている家族もいるので往診等のアウトリーチの充実を

### Q3 家族として思うこと 親亡き後の生活

我が子が、精神疾患・障がいに理解ある地域で暮らしていくと思うと安心できる

## 上田市



土屋市長  
柳沢福祉課長  
上田障がい者支援課長

### 問題点

精神科に対する理解が進んでいない事  
小学校からの教育啓発ができるように  
教育啓発  
ピアソポーターの活躍の場の拡充

### 上田市より当院へのメッセージと課題

- ①ピアソポーター支援について
- ②当院に期待する事
- ③重層的課題と支援

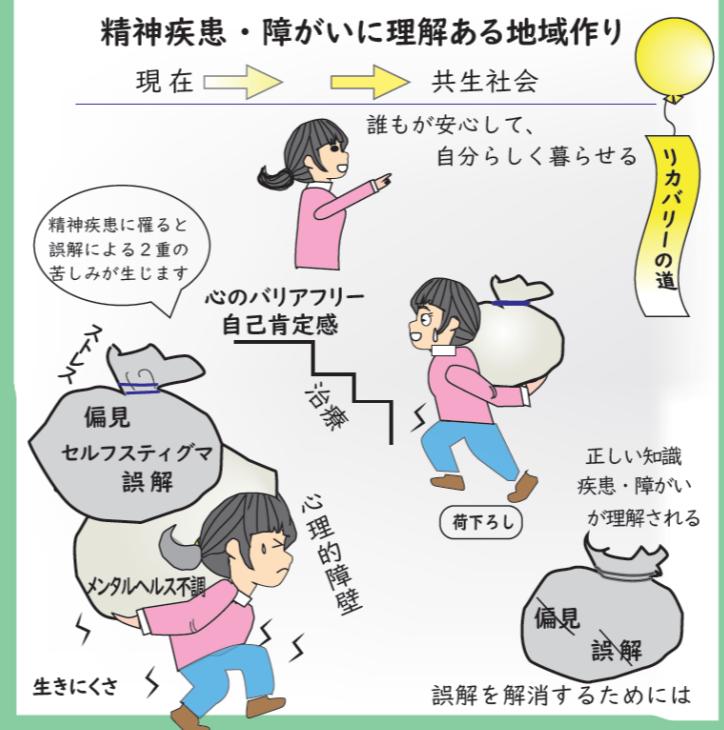
### ①ピアソポーターの活動とは

コミュニケーションを大切にした日常的仲間・交流活動  
自らの体験を生かした社会的活動

#### 精神疾患・障がいの啓発活動

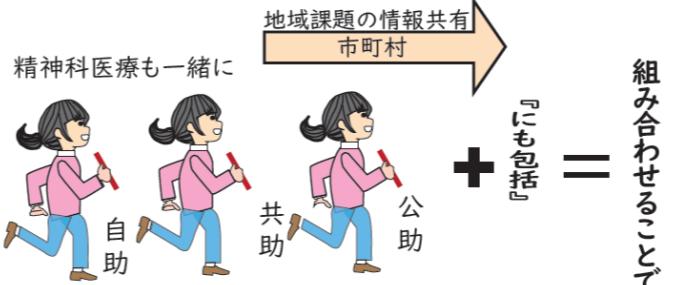
#### ロールモデルとしての役割

ピアソポーターの活動を支援します

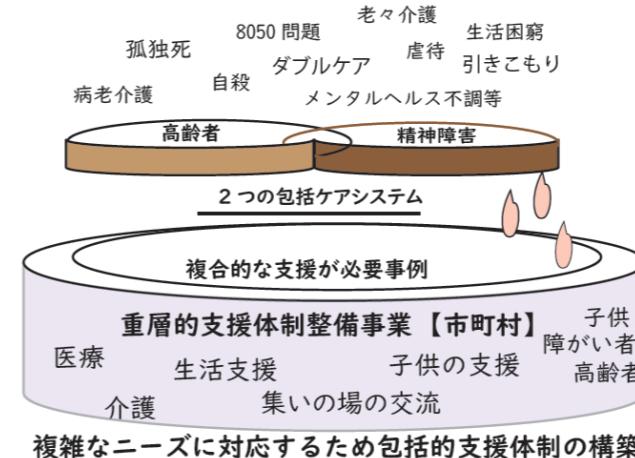


### ②当院に期待する事

上田市の取り組みの考え方一例



### ③重層的課題と支援



加藤保健所長

### Q1 「にも協議会」に期待することは?

医療機関が事務局を担っていることが上田市の「にも包括協議会」の特徴である。

地域・自治体・医療機関のニーズをより深く共有できるので、実践に向けた推進力が高まることが期待できる。

### 保健所の役割

当事者を支援する方を対象とした研修会で、当事者の方の思いを発表して頂くなどして、精神疾患や障がいに対する理解が進むように取り組んでいる。

上小圏域全体のバランスが取れるように、上田市の「にも包括協議会」の実践を他の市町村にも情報共有している。

### 当院デイケアの当事者の意見 (抜粋)

#### 社会参加についての意見

障害福祉サービスや支援に地域差があるように感じるので差が少なくなるといいな。

近隣の人に精神障がいがあることを話しても、受け入れてもらえるような社会になって欲しい。

#### 自分自身の取り組み

ピアソポーターとして積極的に参加する。



### 共生社会に向けて

#### 私たち(協議会)の取り組み

「にも包括協議会」では、行政機関、精神医療と生活支援、介護等が相互の立場を理解し、それぞれが見通しを持った協働できる仕組み作りを始めています。

今回は、各団体にインタビューした内容をもとにイメージ化を試みました。ご協力頂きました皆様ありがとうございました。「にも包括」に関するご意見は、千曲荘病院「にも包括推進室」までお寄せください。

### 当院の取り組み

#### 「自助を強化する取組み 予防的視点」

障がいがあっても、高齢者であっても働く喜びを大切に考え就労支援に力を入れています。

予防的な立場から考えると、人との交流の場を増やす最後まで歩いて、自分で食べて、何かを学ぶことができるように病院を目指しています。